

◆事務所閉館のお知らせ◆

12月2日(金)は書記局会議・研修のため、一日事務所を閉館とさせていただきます。12月28日(水)午後から2023年1月4日(水)まで年末・年始のため、事務所を閉館とさせていただきます。また1月5日(木)午後1時より書記局会議のため、事務所を閉めさせていただきます。予め、ご了承ください。

江東支部



墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合 江東ブロック会議 江東区北砂1-11-4 TEL [3640] 2411 発行者 実川英治 定価 30円 新聞代は組合費に含まれています

秋の 拡大月間

9月・10月と2カ月間のご奮闘、ありがとうございました

対面訪問や事業所対話で、この秋157人の仲間が新加入

組合員・家族の皆さん、秋の拡大月間お疲れさまでした。おかげさまで本部目標3・5%（112人）を達成することができました。また支部月間目標の4・0%を達成した分会は10分会（大島、小名木、砂中、四砂、東砂、南砂、深北、深中、深三、深七）でした。同時に行われた青年部（8人）、女性の会（13人）、喜楽会（23人）、PAL（2人）の会員も、まだまだ気は抜けないところです。年末11月、12月の拡大行動に共に繋げていきましょう！

秋の拡大月間は、9月2日の秋の拡大活動者会、議&出陣式を皮切りに、10月31日の最終予備日まで奮闘しました。まずは月間前半（9月）では「仕事と暮らしアンケート」を活用した対話... 2日の秋の拡大活動者会、議&出陣式を皮切りに、10月31日の最終予備日まで奮闘しました。まずは月間前半（9月）では「仕事と暮らしアンケート」を活用した対話... 2日の秋の拡大活動者会、議&出陣式を皮切りに、10月31日の最終予備日まで奮闘しました。まずは月間前半（9月）では「仕事と暮らしアンケート」を活用した対話...



「目標達成です！」ダルマの目入れ (左から) 富樫委員長、実川書記長、花岡副委員長



9/28拡大推進委員会の様子

月間最終盤では10分会が目標に団結し、支部目標4%を達成することができました。成果の面：事業所の新規採用は24社から、他に、新たに2社3人が組合加入。しかし、例年に比べて事業所からの加入は少なく、春・夏までと変わらない傾向が秋も続きました。仲間への声掛けを... 月間最終盤では10分会が目標に団結し、支部目標4%を達成することができました。成果の面：事業所の新規採用は24社から、他に、新たに2社3人が組合加入。しかし、例年に比べて事業所からの加入は少なく、春・夏までと変わらない傾向が秋も続きました。仲間への声掛けを... 月間最終盤では10分会が目標に団結し、支部目標4%を達成することができました。成果の面：事業所の新規採用は24社から、他に、新たに2社3人が組合加入。しかし、例年に比べて事業所からの加入は少なく、春・夏までと変わらない傾向が秋も続きました。仲間への声掛けを...



秋の拡大月間を終えて一言

秋の拡大無事終了！我が4砂分会は無事に目標達成をしました。

2022年 秋の拡大月間 実績表

Table with columns for branch names (e.g., 亀戸, 大島, 小名木, etc.), expansion results (拡大成果), and various statistics (e.g., 期間目標, 拡大数, 期間の到達率). Includes a summary table on the right for 2022/11/15.

秋の月間は夜の訪問行動もさることながら、昼間の行動も動ける役員が... 最終日は支部に目標達成の報告が「おつかりとして、地道に組合員... 4砂分会は次の足がかりとして、地道に組合員... 4砂分会 佐原晶子

「赤穂事件」 読後感からの世界

第十回 歴史の伏流

家康の肥近衆(ジッキンシウ)から話を始めよう。徳川と朝廷の間を取り持ったのが「肥近衆」である。家康が將軍であったのはたった二年間で、慶長十年には秀忠に譲っている。関ヶ原の戦いの勝利は秀吉子飼いの外様が主方だったので、家康が將軍になれたのは、二年半もたつてからであった。世襲を確立するために、何もかも急がねばならなかった。肥近衆の一人である六条有

る方が自然であるが、春日が死ぬと家光の命で大奥取り締まりになったのが、ほかならぬ二十歳のお方の方である。京の作法を取り入れるべく父有純に手助けの女性を依頼した。二人のうち一人が「お玉」で、お方の方の部屋として勤めを始め。ご存じ綱吉の母は、こうして参府してお手付きになり桂昌院となる。その威行動が江戸城内で起さるほど特筆すべき事件が続いた。この即日切腹が利用して勢を増し、綱吉を養子にする約束をさせ、でも、最後まで抵抗する綱吉の醜態は、権力の魔物であろう。黒川一夫著「赤穂事件」より

もはや発想は 発展途上国!?

小名木分会 油屋 正孝

テレビはこぞって、成田空港や羽田空港の離発着ロビーを歩く、国内外の観光客を撮影しお祭りのムードを演出している。歴史的な田安を背景に消費増額が見込まれると報道している。ちょっと待ってよ、目を輝かせながら爆買外国人の増加に期待なんて、かつて多くの日本人観光客であふれた東南アジアなどの発展途上国で見られた光景、発想と同じでは…冷静に考えてみよう、極端な田安進行はそれだけ日本が買いたた

検査は、民の怒りが収まらないような実態が続くとときどき「小さな噴火」を起こす。地下に溜まって民から見えないドロドロの溶岩を少しだけ吐き出す。「水蒸気爆発」程度で民の怒りを一旦沈めようという腹なのだ。いわば「ガス抜き」だ。その「ガス抜き」が東京五輪スポンサーをめぐる贈収賄事件。組織委員会でも最悪の派手に立ち回り、飛ぶ鳥を落とす勢いのイケイケジイサンに狙いを定めた。そもそも検査が身柄を拘束できる期間は10日と決まっている。延長されて20日が来るたびに次の容疑で再逮捕。これを4回も繰り返しているのだ。その間は独房と取り調べ、いくら溜め込んでもトイレに行かせないぞ。独房でトイレに行かせてもらえないのは辛かろう? 「検事さん、私やそもそもベン通がワルいもんで」

松崎 菊也の不ポイント主義宣言

収賄だけではないはずだ

調べのいつ果てるとも知らぬ繰り返し。79歳のイケイケジイサン、四つの科をこごとく否認している。ここが生き延びるか地獄へ落ちるかの正念場。さて、頑として否認を続け、悪事を曝らすに幕場まで持つていく胆力がある元理事にあるだろうか? 拘留期間ギリギリに次の罪を着せる糞詰まり作戦。検査は相当本気と見た。ジイよ吐けー収賄だけじゃなく、贈賄もした。だろ? 誰にいくら渡した? ガスを抜いて楽にな

10月30日(日) 「鴨川シーワールドと房総・海の幸を堪能」の旅

深中分会 鈴木 信江



3年ぶりに深川中央クラブ企画を、拡大目標達成会では、コロナ禍で中々の「お祝い」と「お疲れ」を兼ねて、10月30日(日)に18名の参加で開催しました。日頃分会を支える群長さん、と、イベントに初めて参加した後継者世代2家族の親睦を目指しました。車内では分会

アシカ・イルカ・シャチのショーで水しぶきを浴びてビックリした方、大きなシャチのぬいぐるみをゲットして大喜びのお子さん、いろんな喜怒哀楽がありました。帰りのアクアラインで1時間半の渋滞にはまり、車内では寝る間も惜しんで政治の不満話に花が咲きました。この不満だらけの情勢を憂えるため、要求改善を目指すため、仲間を増やした大きな土建組合が必要だと、改めて認識した。 鴨川シーワールドでは

女性の会 「クリスマスリース作り」

11月6日(日) 支部会



館にて講師に女性の会組織部長の鈴木さんを招いて「クリスマスリース作り」が開催されました。「松ぼっくり」のリース、役員さんがサポートに動き回っていました。和気あいあいの雰囲気の中、2時間ほどの予定していた作業



きれいな「クリスマスリース」ができました

少し早いクリスマスリースですが、当日、みなさんは家のどこにこのリースを飾るのかな? いくつか分會 佐原晶子



青年部焼肉交流会

10月29日(土) 20時〜 亀戸焼肉牛星にて参加者12名

現青年部員や初参加の大工さん見習い、支部組織担当役員、青年部OBや分会役員候補の若手事業主で、若手と組合の繋がりを深める、暖かい交流会になりました。 10代20代の方はぜひ青年部へー詳しくは支部担当名越まで。